





## ワークシート (入院または再発用)

試験番号： \_\_\_\_\_

記入欄	
診察日	年 月 日
入院/外来	<input type="checkbox"/> 入院 (入院： 年 月 日～ 年 月 日) <input type="checkbox"/> 外来 (再発： 年 月 日～ 年 月 日)
入院時/再発時 BPRS 得点	<input type="checkbox"/> 次ページに続く表に各項目の素点をご記入ください。
退院時/寛解時 BPRS 得点	<input type="checkbox"/> 同上

※再発と寛解は試験担当医師の判断にゆだねます。

処置内容、その他

処置内容、その他
----------

# 入院時／再発時

試験番号：\_\_\_\_\_ 施行日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

## BPRS 症状評価と点数

	1. ごく軽度	2. 軽度	3. 中等度	4. やや高度	5. 高度	6. 非常に高度	0. なし	素点
# 1 心氣的訴え	身体の健康状態について直接問われた時のみ軽度の訴え	自発的な軽度の訴え。身体の健康状態についての過度の懸念	身体の健康状態への没頭（心氣的態度）。身体症状が主訴であり、面接の最初にでてくる話題である。	身体症状に集中。絶え間なく訴え、援助を求め。例えば、がん恐怖、梅毒恐怖など	心氣妄想があり、通常奇異な訴えと顕著な不安を呈する。それ以外のことを忘れるほど心氣妄想に没頭。	持続性の心氣妄想で、（恐怖や絶望といった）感情面の負担があり、今にも死ぬのではないかと、重い障害になるのではないかという予期を示す。		
# 2 不安	質問されたときのみ。軽度かつごくまれな不快感や懸念。	軽度で一過性のイライラ、緊張、些細な事柄への過度な懸念。もしくは特定の状況に関連した軽度の不安。	たいていの間出現するイライラ感、緊張、不安感、動揺、もしくは特定の状況に関連した急性の不安発作。	たいていの間出現する「おびえ」「こわさ」もしくは頻回の急性の不安発作。	それ以外の心的事柄を忘れるほどに、喪失、見離され、障害を予期するため、持続的恐怖感やおびえ	恐慌状態		
# 3 感情的引きこもり	冷たい、打ちとけない	興味を示さない。飽きやすい。自発性が少ない。	短い返答。形式的。声平板。表情の変化が少ない。	いくつかの質問に答えるのみ。視線を合わせることを避ける。感情的反応が欠如もしくは不適切。	緘黙もしくは言語による返答が不適切。しかし表情やジェスチャーにいくらかの反応を認める	全く反応を欠く。		
# 4 思考解体	主観的なもののみ。または多少の不明瞭、注意散漫、迂遠。	1と同様、しかし面接中明らかに出現。	多少の無関係、連合弛緩、言語新作、途絶、筋道を失う。返答内容が理解困難。	3と同様だが、意思の疎通が困難。	会話の中でごく限られた断片のみ理解可能。	会話が理解不能。言葉のサラダ、支離滅裂。		

# 5 罪業感	質問された ときのみ。 加工の行為 について多 少の後悔。 内容の発展 はなし。	過去の行為 についての 後悔。些細 なことにつ いての自責 傾向。	良心の呵責 と自責的思 い巡らし。	うまくいか ないこと全 てについて の自己卑下 と自己非難 を示す広範 囲にわたる 罪業感。	罪業妄想。 罪責妄想。	5の程度が非常 に高度		
# 6 緊張○	過度に注意 深い。多少 緊張した姿 勢。時々紅 潮。時々不 必要な小 さな動き。	過度に注意 深い。多少 緊張した姿 勢。時々紅 潮。時々不 必要な小 さな動き。	多少の不 安、自律神 経症状。頻 回の不必要 な動き。落 ち着きのな さ。緊張し た姿勢。	不安の自律 神経症状。 振戦。落ち 着きなく姿 勢を変えた り立ち上が ったりす る。もみ手、 歩き回り。	運動機能の 激越。歩 き回り、頭 を叩きつけ、 筋と一濡巢 があがって いるための 緊張で動か ないなどの 症状。多少 の接触は可 能。	5と同じ。 しかしコント ロール不可 能。接触不可 能。		
# 7 奇異な 行動や姿 勢○	多少の風変 わりな姿 勢。時々小 さな不必要 で反復性の 運動（手を 覗き込む、 頭を掻く など）	1と同じ	頻回の常 同運動。 時々の粗 大な常同 運動（体 を揺り 動かす、 敬礼する、 魔術的な 動き、奇 異な姿 勢）。しか め眉。	たいていの 間、粗大で 常同的また は奇異な姿 勢やしかめ 眉。	持続的な常 同運動、し かめ眉、奇 異な姿勢。 やめさせる ことはでき る。	絶え間ない常 同的な不自然な運 動および態度 で、コント ロール不可 能。		
# 8 誇大性○	自己評価の 誇張。	優越感、重 要性、才能 ・能力があ ると感じる。 自慢。特別 扱いされる ことを望む	まれな才 能、特別の 責任、重要 な役割、偉 大な業績を 確信する。	力量、超自 然的能力、 使命につい ての妄想的 確信。	誇大妄想 （偉大な指 導者・予言 者など）が ほとんどの 行動を支配 している。	強度の誇大妄想 と全能感に全く 没頭。		
# 9 抑うつ気 分	一過性の悲 哀感。外見 上抑うつ の徴候なし	気力喪失の 訴え。意気 消沈。くよ くよ。悲哀。	外見上憂 うつ。無力 感。	抑うつ の身体的 徴候。 （通常いく らかの制 止または 激越	抑うつ の身体的 兆候を 示す広範 囲で重篤 な抑うつ。 抑うつ。	抑うつ性 昏迷も しくは 激越。 華々しい 抑うつ 性妄想。 自己破 壊行為		

				を示す)。絶望感、希望喪失、抑うつ的内容が前景。希死念慮。	つ性妄想。自殺や死への没頭			
--	--	--	--	-------------------------------	---------------	--	--	--

# 1 0 敵意○	他人への過度な非難	嫌悪、あら探し、憤り、焦燥	顕著な焦燥。敵対的態度。告発、侮辱、言語的脅迫を呈する怒りの爆発。	頻回の言語的攻撃性、時々の身体的攻撃性。	全般性の言語的攻撃性、頻回の身体的攻撃性、破壊的行為を呈する持続性の緊張した敵対的態度。	無差別の持続性の言語的・身体的攻撃性（怒鳴り声での侮蔑や脅迫。家具を壊す。近づく人を殴るなど）		
# 1 1 疑惑○	自意識。他人への信頼の欠如。	漠然とした関係念慮。自分のことを笑っている、些細なことで反対されているなどと人を疑う傾向。	被害的態度。被害関係念慮。しかしその内容は漠然としていて、体系化されていないか残遺的である。	活発で情動を伴う被害妄想。いくらかの体系化。妄想気分	華々しく活発、体系化した被害関係妄想。強力な妄想気分	圧倒的な妄想気分。全てを包括する華々しい体系化した被害関係妄想		
# 1 2 幻覚○	ごく軽度。患者の報告する体験の質が幻覚と言えるか疑わしい。入眠幻覚。	軽度。孤立した断片的幻覚体験（光、自分の名前が呼ばれる）。	中等度。言語感覚もしくは完全に発展した他の感覚の幻覚で、明らかに存在するが出現頻度の稀なもの。行動に影響しない。いくらかの洞察。	やや高度。頻回の患者がそれに反応する。洞察なし。	高度。持続性で強度の幻覚。患者の行動を決定する。	非常に高度。強大な幻覚。幻覚状態（急性せん妄や急性幻覚症の時のような）。患者は、幻覚体験に完全に没頭。接触不可能。		
# 1 3 運動減退 ●	主観的のみ。自発性欠如。会話や運動におけるわずかな躊躇	1と同様でかつ会話に間がある。返答は遅れてかつ短い。文章は	運動の減退。会話に自発性がない。声が低い。返答は遅れ短く不完全	表情変化がまったくない。運動は遅く躊躇しがちで完成しない。会	亜昏迷			

		完成している		話は単語のみ。発語はささやき声 自発語なし				
#14 非協力性○	会話と行動が過度に形式的	ある質問には答えない。面接に対する症のいらだちを示す返答	ある質問には反対する返答は短いか回避的。面接に対し明らかに示す。面接を最後まで遂行することが困難	面接者に対して表立った敵対的態度。面接室を出ようとする。面接を最後まで遂行することが不可能	診察を受けたり、面接室に入るのを拒否する返答は不適切か緘黙、または口汚い。面接は不可能だが多少の接触はもてる	面接不可能 面接室に入ったことを拒否する。質問や命令に従わない。または持続的に攻撃的		

#15 思考内容の異常○	優格観念 通常ではみられない信念。まれな強迫観念	優格観念 風変わりな理論 強迫観念	患者にとって重大な意味を持つ奇怪な理論や確信	奇怪な理論への没頭、または妄想が他の活動を制限し思考内容の背景に立つ	奇怪な理論や妄想が思考内容および行動の大部分を決定する	全てを包括する奇怪な理論や圧倒的な妄想が行動と思考内容の全てを決定する		
#16 感情鈍麻 不適切な情動●	感情反応に自発性を欠く	感情反応に乏しく硬い時に文脈からはずれた表現	無欲的情動平板化 家族、友人、環境、自分の将来について少しの興味も示さない。妄想のある場合は、まだ情動変化を伴う。不適切に歯をむき出して笑う	無欲と引きこもり 自分の置かれている状況に無関心 妄想や幻覚に情動的色づけを欠く 不適切な情動	顕著な無欲と引きこもり。興味の欠如。情動表出が欠如、または不適切。 身なりや行動に注意を払わない	完全な無欲と引きこもりに加え、自己に関する基本的な事柄にも注意を払わない情動は仮に表出されたとしても非常に不適切		
#17 健康感の増高揚気分○	健康感の増大	幸福で力の充実した感じ。過度に楽天的。多弁。目的ある活動が増	調子が高い。興奮している。いつも幸福だ、自分は強いなどと	歓喜と怒りが交互に現れる。会話は大声で早い。音韻による連合	持続的にしゃべり、怒り、歌う。観念奔逸 意味のある会話は限ら	5がさらに著しい意味のある接触は不可能		

		加	感じる。落ち着かないイライラ。言語促迫 転導性亢進 多動、目的のある活動が障害される	(ことわざ・駄洒落の多用) 行動は多動で混乱している	れている 常に動いている			
#18 精神運動 興奮○	多弁	多弁で多動	会話が大声で早口 落ち着きなし。運動も早い。目的のある活動が障害	会話がとぎれない。 頻回な叫び声 徘徊や踊りを踊る 活動が混乱	連続した混乱した会話 (言葉のサラダ、叫んで脅迫、卑わいな内容、断片的な言葉) 破壊的な運動興奮	持続的で制御不可能な混乱した運動興奮および言語興奮で極度の疲労に至るもの 緊張病性興奮、せん妄、急性躁病などに認める		

※○印が陽性症状尺度、●印が陰性症状尺度



# 入院時／再発時

試験番号: \_\_\_\_\_ 施行日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

## BPRS 症状評価と点数

	1. ごく軽度	2. 軽度	3. 中等度	4. やや高度	5. 高度	6. 非常に高度	0. なし	素点
# 1 心氣的訴え	身体の健康状態について直接問われた時のみ軽度の訴え	自発的な軽度の訴え。身体の状態についての過度の懸念	身体の健康状態への没頭（心氣的態度）。身体症状が主訴であり、面接の最初にでてくる話題である。	身体症状に集中。絶えず、援助を求め。例えば、がん恐怖、梅毒恐怖など	心気妄想があり、通常奇異な訴えと顕著な不安を呈する。それ以外のことを忘れるほど心気妄想に没頭。	持続性の心気妄想で、（恐怖や絶望といった）感情面の負担があり、今にも死ぬのではないかと、重い障害になるのではないかとという予期を示す。		
# 2 不安	質問されたときのみ。軽度かつごくまれな不快感や懸念。	軽度で一過性のイライラ、緊張、些細な事柄への過度な懸念。もしくは特定の状況に関連した軽度の不安。	たいていの間出現するイライラ感、緊張、不安感、動揺、もしくは特定の状況に関連した急性の不安発作。	たいていの間出現する「おびえ」「こわさ」もしくは頻回の急性の不安発作。	それ以外の心的事柄を忘れるほど、喪失、見離され、障害を予期するため、持続的恐怖感やおびえ	恐慌状態		
# 3 感情的引きこもり	冷たい、打ちとけない	興味を示さない。飽きやすい。自発性がない。	短い返答。形式的。声が平板。表情の変化が少ない。	いくつかの質問に答えるのみ。視線を合わせることを避ける。感情的反応が欠如もしくは不適切。	緘黙もしくは言語による返答が不適切。しかし表情やジェスチャーにいくらかの反応を認める	全く反応を欠く。		
# 4 思考解体	主観的なもののみ。または多少の不明瞭、注意散漫、迂遠。	1と同様、しかし面接中明らかに出現。	多少の無関係、連合弛緩、言語新作、途絶、筋道を失う。返答内容が理解困難。	3と同様だが、意思の疎通が困難。	会話の中でごく限られた断片のみ理解可能。	会話が理解不能。言葉のサラダ、支離滅裂。		

# 5 罪業感	質問された ときのみ。 加工の行為 について多 少の後悔。 内容の発展 はなし。	過去の行為 についての 後悔。些細 なことにつ いての自責 傾向。	良心の呵責 と自責的思 い巡らし。	うまくいか ないこと全 てについて の自己卑下 と自己非難 を示す広範 囲にわたる 罪業感。	罪業妄想。 罪責妄想。	5の程度が非常 に高度		
# 6 緊張○	過度に注意 深い。多少 緊張した姿 勢。時々紅 潮。時々不 必要な小 さな動き。	過度に注意 深い。多少 緊張した姿 勢。時々紅 潮。時々不 必要な小 さな動き。	多少の不 安、自律神 経症状。頻 回の不必要 な動き。落 ち着きのな さ。緊張し た姿勢。	不安の自律 神経症状。 振戦。落ち 着きなく姿 勢を変えた り立ち上が ったりす る。もみ手、 歩き回り。	運動機能の 激越。歩き 回り、頭を 叩きつけ、 筋と一濡巢 があがって いるための 緊張で動か ないなどの 症状。多少 の接触は可 能。	5と同じ。 しかしコント ロール不可 能。接触不可 能。		
# 7 術奇的な 行動や姿 勢○	多少の風変 わりな姿 勢。時々小 さな不必要 で反復性の 運動（手を 覗き込む、 頭を掻くな ど）	1と同じ	頻回の常同 的運動。時 々の粗大な 常同運動 （体を揺り 動かす、敬 礼する、魔 術的な動き 、奇異な姿 勢）。しか め眉。	たいていの 間、粗大で 常同的また は奇異な姿 勢やしなめ 眉。	持続的な常 同運動、し かめ眉、奇 異な姿勢。 やめさせる ことはでき る。	絶え間ない常 同的な不自然な運 動および態度 で、コントロー ル不可能。		
# 8 誇大性○	自己評価の 誇張。	優越感、重 要性、才能 ・能力があ ると感じる。 自慢。特別 扱いされる ことを望む	まれな才能 、特別の責 任、重要な 役割、偉大 な業績を確 信する。	力量、超自 然的能力、 使命につい ての妄想的 確信。	誇大妄想 （偉大な指 導者・予言 者など）が ほとんどの 行動を支配 している。	強度の誇大妄想 と全能感に全く 没頭。		
# 9 抑うつ気 分	一過性の悲 哀感。外見 上抑うつ の徴候なし	気力喪失の 訴え。意気 消沈。くよ くよ。悲哀。	外見上憂う つ。無力感。	抑うつ的身 体的徴候。 （通常いく らかの制止 または激越	抑うつ的身 体的兆候を 示す広範囲 で重篤な抑 うつ。抑う	抑うつ性昏迷も しくは激越。 華々しい抑うつ 性妄想。自己破 壊行為		

				を示す)。絶望感、希望喪失、抑うつ的内容が前景。希死念慮。	つ性妄想。自殺や死への没頭			
--	--	--	--	-------------------------------	---------------	--	--	--

# 1 0 敵意○	他人への過度な非難	嫌悪、あら探し、憤り、焦燥	顕著な焦燥。敵対的態度。告発、侮辱、言語的脅迫を呈する怒りの爆発。	頻回の言語的攻撃性、時々の身体的攻撃性。	全般性の言語的攻撃性、頻回の身体的攻撃性、破壊的行為を呈する持続性の緊張した敵対的態度。	無差別の持続性の言語的・身体的攻撃性（怒鳴り声での侮蔑や脅迫。家具を壊す。近づく人を殴るなど）		
# 1 1 疑惑○	自意識。他人への信頼の欠如。	漠然とした関係念慮。自分のことを笑っている、些細なことでも反対されているなどと人を疑う傾向。	被害的態度。被害関係念慮。しかしその内容は漠然としていて、体系化されていないか残遺的である。	活発で情動を伴う被害妄想。いくらかの体系化。妄想気分	華々しく活発、体系化した被害関係妄想。強力な妄想気分	圧倒的な妄想気分。全てを包括する華々しい体系化した被害関係妄想		
# 1 2 幻覚○	ごく軽度。患者の報告する体験の質が幻覚と言えるか疑わしい。入眠幻覚。	軽度。孤立した断片的幻覚体験（光、自分の名前が呼ばれる）。	中等度。言語感覚もしくは完全に発展した他の感覚の幻覚で、明らかに存在するが出現頻度の稀なもの。行動に影響しない。いくらかの洞察。	やや高度。頻回の患者がそれに反応する。洞察なし。	高度。持続性で強度の幻覚。患者の行動を決定する。	非常に高度。強大な幻覚。幻覚状態（急性せん妄や急性幻覚症の時のような）。患者は、幻覚体験に完全に没頭。接触不可能。		
# 1 3 運動減退 ●	主観的のみ。自発性欠如。会話や運動におけるわずかな躊躇	1と同様でかつ会話に間がある。返答は遅れてかつ短い。文章は	運動の減退。会話に自発性がない。声が低い。返答は遅く短く不完全	表情変化がまったくない。運動は遅く躊躇しがちで完成しない。会	亜昏迷			

		完成している		話は単語のみ。発語はささやき声 自発語なし				
#14 非協力性○	会話と行動が過度に形式的	ある質問には答えない。面接に対する症のいらだちを示す返答	ある質問には反対する返答は短いか回避的。面接に対する明らかならだちを示す。面接を最後まで遂行することが困難	面接者に対して表立った敵対的態度。面接室を出ようとす。面接を最後まで遂行することが不可能	診察を受けたり、面接室に入るのを拒否する返答は不適切か緘黙、または口汚い。面接は不可能だが多少の接触はもてる	面接不可能 面接室に入ったことを拒否する。質問や命令に従わない。または持続的に攻撃的		

#15 思考内容の異常○	優格観念 通常ではみられない信念。まれな強迫観念	優格観念 風変わりな理論 強迫観念	患者にとって重大な意味を持つ奇怪な理論や確信	奇怪な理論への没頭、または妄想が他の活動を制限し思考内容の前景に立つ	奇怪な理論や妄想が思考内容および行動の大部分を決定する	全てを包括する奇怪な理論や圧倒的な妄想が行動と思考内容の全てを決定する		
#16 感情鈍麻 不適切な情動●	感情反応に自発性を欠く	感情反応に乏しく硬い時に文脈からはずれた表現	無欲的情動平板化 家族、友人、環境、自分の将来について少しの興味も示さない。妄想のある場合は、まだ情動変化を伴う。不適切に歯をむき出して笑う	無欲と引きこもり 自分の置かれている状況に無関心 妄想や幻覚に情動的色づけを欠く 不適切な情動	顕著な無欲と引きこもり。興味の欠如。情動表出が欠如、または不適切。 身なりや行動に注意を払わない	完全な無欲と引きこもりに加え、自己に関する基本的な事柄にも注意を払わない情動は仮に表出されたとしても非常に不適切		
#17 健康感の高揚気分○	健康感の増大	幸福で力の充実した感じ。過度に楽天的。多弁。目的ある活動が増	調子が高い。興奮している。いつも幸福だ、自分は強いなどと	歓喜と怒りが交互に現れる。会話は大声で早い。音韻による連合	持続的にしゃべり、怒り、歌う。観念奔逸 意味のある会話は限ら	5がさらに著しい 意味のある接触は不可能		

		加	感じる。落ち着かないイライラ。言語促迫転導性亢進多動、目的のある活動が障害される	(ことわざ・駄洒落の多用) 行動は多動で混乱している	れている常に動いている			
#18 精神運動 興奮○	多弁	多弁で多動	会話が大声で早口落ち着きなし。運動も早い。目的のある活動が障害	会話がとぎれない。頻回な叫び声徘徊や踊りを踊る活動が混乱	連続した混乱した会話(言葉のサラダ、叫んで脅迫、卑わいな内容、断片的な言葉)破壊的な運動興奮	持続的で制御不可能な混乱した運動興奮および言語興奮で極度の疲労に至るもの緊張病性興奮、せん妄、急性躁病などに認める		

※○印が陽性症状尺度、●印が陰性症状尺度



# 千葉大学大学院医学部研究院 様

## CIPERS WEB版 試作品 資料

株式会社 アシユリー-アソシエイツ

2010年2月24日(水曜日)

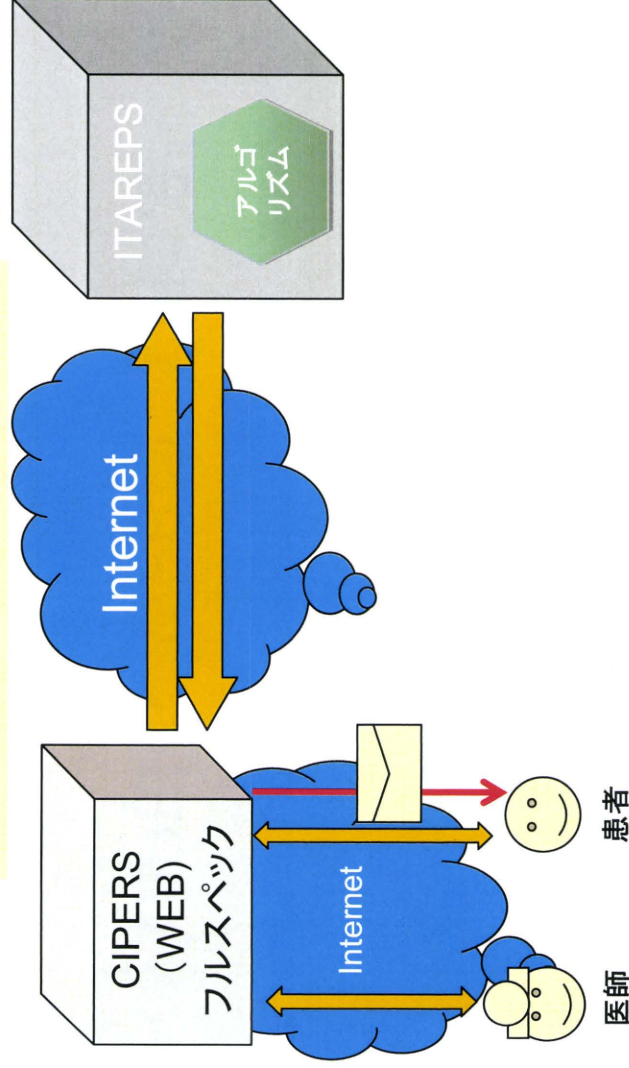
## CIPERS WEB版 試作品

- システム概要
- 画面遷移、およびシステムフロー

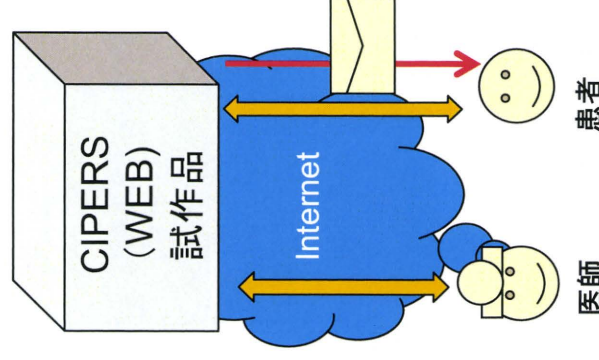
## CIPERSの再発兆候自動判別機能について

- ・CIPERS WEB版で正式な再発兆候自動判別機能(ITAREPS)を使用するには、インターネット接続によるチエコ共和国内のサーバーとの接続が不可欠であるが、この開発には膨大な期間・工数を要する。
- ・このため本試作品では画面遷移・およびユーザーフェイス機能の試作・確認に注力した試作システムを開発する。
- ・本来、患者は自らの健康状態を計測する10項目のチェックリストを入力し、その結果をシステムがメールで告知する。

2010年 秋納品予定 CIPERS WEB版 フル機能



2010年 2月末納品予定 CIPERS WEB版 試作品





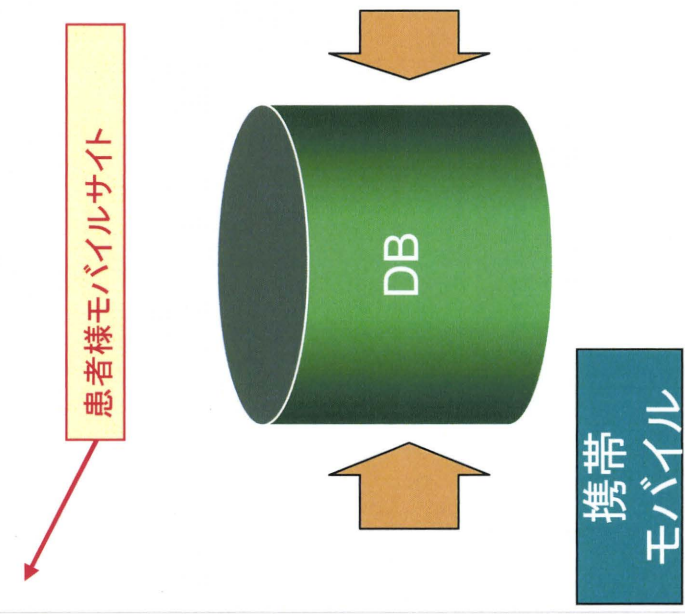
CIPERS WEB版 ver.1

## チェックリストを入力 しましょう

1. 睡眠はありますか？  
以下から選択して下さい
2. 食欲はありますか？  
以下から選択して下さい
3. テレビを見たり本を読んだりする時の集中力はありますか？  
以下から選択して下さい
4. 怖くなったり、寝たり、不安になったりすることが増えましたか？  
以下から選択して下さい
5. イライラしたり、ソワソワしたり、落ち着かなくなったりすることが増えましたか？  
以下から選択して下さい
6. いつもどちかうことや奇妙なことが起こりましたか？  
以下から選択して下さい
7. 気力や興味はありますか？  
以下から選択して下さい
8. 毎日起きるような問題を解決していく能力はありますか？  
以下から選択して下さい
9. 誰もいっしょに人の声が聞こえることについてはどうですか？  
以下から選択して下さい
10. (ここは患者様固有の部分[再発前早期に認められた症状を挙げる])  
以下から選択して下さい

送信

お医者様は、PCを使い患者様のデータ履歴を参照できます  
患者様(ご家族)は携帯電話でコンディションを登録できます。



CIPERS WEB版 ver.1

ログイン

Eメール:  
パスワード:

ログイン

パスワードとメールアドレスの両方

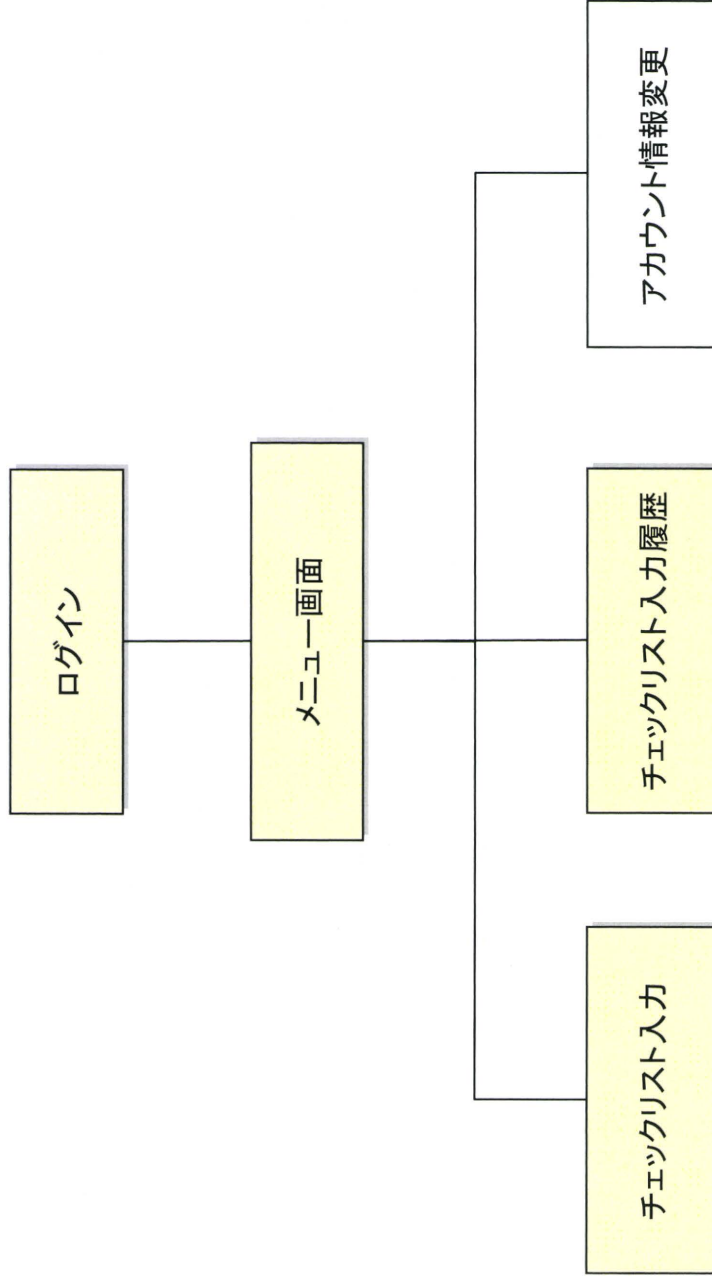
Copyright(c) Ashley Associates 2010 All rights reserved.

PCサイト(お医者様用)

ates Ltd.

携帯サイトの簡易フロー図は以下です。

① 患者様用ページ



モバイルサイト用のログイン頁は以下です。

CIPERS WEB版 ver.1

## ログインページ

E-メール:

パスワード:

[パスワードをお忘れの場合](#)

携帯のみアクセスさせる場合、以下のように、入力を簡易にさせる方が良いでしょう。

@  softbank.ne.jp



# 携帯メニューと、患者様コンディション入力

サイトの中心はメニュー頁になります。

CIPERS WEB版 ver.1

## メニュー

[チェックリストを入力する](#)

[チェックリスト入力結果を見る](#)

[アカウント情報の  
確認・変更](#)

[ログアウト](#)

[ログアウト](#)

この情報は、定期的に入力してもらう為、一定以上ログインが無い場合はログイン後に、直接この頁に入ります。

ご家族様、患者様との  
共用アカウントの場合、  
ご家族様用の別のチ  
ェックリスト頁がありま  
す。(割愛)

心のコンディションについて、0~4  
の各5段階で入力してもらいます。  
入力結果は、患者にメールで送信  
されます。



CIPERS WEB版 ver.1

## チェックリストを入力 しましょう

1. 睡眠はどうか?
2. 食欲はどうか?
3. テレビを見たり本を読んだりする時の集中力はどうか?
4. 怖くなったり、疑ったり、不安になったりすることが増えましたか?
5. イライラしたり、ソワソワしたり、落ち着かなくなったりすることが増えましたか?
6. いつもどちがうちょうことや奇妙なことが起こりましたか?
7. 気力や興味はどうか?
8. 毎日起きるような問題を解決していく能力はどうか?
9. 誰もないのに人の声が聞こえることについてはどうか?
10. (ここは患者様固有の部分[再発前早期に認められた症状を挙げる])

10項目  
のアンケート